

# 進路だより



2021年10月29日(金)  
 福島県立あさか開成高等学校  
 進路指導部 第7号

## 第2回進路希望調査の結果をお知らせします。(10月4日実施)

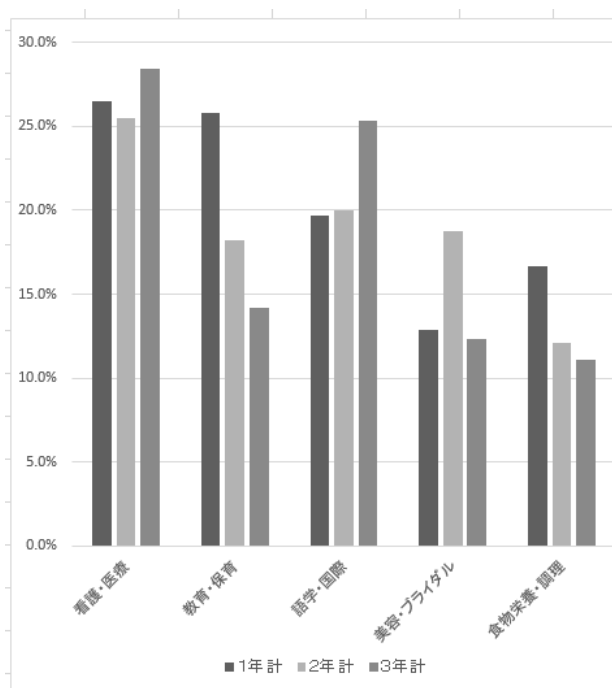
進路希望	1年			2年			3年(8月現在)		
	女	男	計	女	男	計	女	男	計
大学	52	21	73	56	26	82	49	28	77
短大	15	0	15	21	0	21	22	0	22
大学校	0	1	1	0	0	0	0	0	0
専門学校	44	7	51	60	5	65	55	7	62
就職	5	1	6	10	7	17	18	8	26
留学(外国学校)	1	0	1	4	1	5	1	0	1
その他進路・進路未定	6	7	13	6	2	8	5	2	7
在籍者数	123	37	160	157	41	198	150	45	195

大学・短大の内訳	1年			2年			3年		
	女	男	計	女	男	計	女	男	計
国公立大	22	12	34	11	11	22	12	3	15
私立大	30	9	39	45	15	60	37	25	62
公立短大	1	0	1	5	0	5	4	0	4
私立短大	14	0	14	16	0	16	18	0	18
合計	67	21	88	77	26	103	71	28	99

専門学校の内訳	1年			2年			3年		
	女	男	計	女	男	計	女	男	計
工業分野	0	1	1	0	0	0	1	0	1
農業分野	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看護師	12	0	12	10	2	12	14	0	14
医療技術系	4	0	4	7	0	7	7	2	9
教育福祉系	8	2	10	18	1	19	9	1	10
衛生分野	3	1	4	5	0	5	1	0	1
商業実務分野	4	1	5	7	0	7	13	1	14
語学実務分野	2	1	3	2	0	2	2	0	2
被服・家政分野	3	0	3	1	0	1	1	0	1
文化・教養分野	6	1	7	10	2	12	7	3	10
その他・科未定	2	0	2	0	0	0	0	0	0
合計	44	7	51	60	5	65	55	7	62

就職の内訳	1年			2年			3年		
	女	男	計	女	男	計	女	男	計
民間企業	3	0	3	5	2	7	16	1	17
公務員	1	1	2	2	1	3	2	7	9
未定	0	0	0	3	4	7	0	0	0
合計	4	1	5	10	7	17	18	8	26

## 本校の学問系統別希望進路



本校の進路希望の三本柱は

①看護・医療

②語学・国際

③教育・保育です。

例年と比べて今回の調査では語学を活かして国際関係に進みたいと考えている生徒が多くなったようです。



## 21世紀の「読み書きそろばん」

### データサイエンスに注目

日常生活の IT 化が進み、企業においては蓄積された数多くのデータを活用した、新たな商品・サービス開発という差し迫った課題があります。その際必要になるのがデータサイエンスです。2000 年代以降の新しい職業として「データサイエンティスト」が登場しました。どのような仕事をするのでしょうか？

いま、日常生活は様々な情報があふれています。情報の形式は一定ではなく様々な種類の情報(データ)が蓄積され、それは**ビッグデータ**と呼ばれています。たとえば、防犯カメラや警察が主要道路などに設置している自動車ナンバー自動読取装置(Nシステム)、IC チップ付きの交通カード、選挙の際の出口調査、スマホの GPS 機能からの位置情報、日々 SNS にアップされるデジタルデータなどもビッグデータに蓄積されていきます。

選挙速報で開票開始直後に、いち早く当選確実が出るのも、出口調査だけでなく、過去の得票数や Yahoo! などの検索サイトの検索数などから選挙予測を行っているからです。また、スーパーやコンビニなどに設置されている防犯カメラのデータは「手に取ってすぐ棚に戻したもの」「かごに入れたけれど棚に戻したもの」など、購入に至らなかった商品のデータ分析に使われています。今後も、医療、観光、教育、小売、農業などの分野でも応用されていくはずですが。このような情報の収集や分析を行い、新たな商品・サービスの開発などを行う仕事がデータサイエンティストです。AI 技術を用いたビッグデータ解析も進んでおり、どの分野においても必要不可欠な人材になりうると考えられます。経済産業省によると日本の IT 人材は現状で約 17 万人が不足していますが、2030 年にはこれが約 79 万人に膨れ上がります。それに対応するために「**データサイエンス学部**」を開設する大学が出てきています。データサイエンスや AI は、従来は工学部など理系学部で教えていましたが、新たに作られた学部では、現実の社会課題・ビジネス課題に対応できる力を養うため、**文理融合型**の教育に取り組んでいます。【主な大学：横浜市立大・立正大・南山大】文系科目で受験できるところが多いです。(引用先:データのじかん)